

赤りぼんの素材なツリーに善意込め

りぼんシャワー実行委員会委員長

及川 政直さん



市役所本庁舎の東側に立つヒマラヤスギに、今年で最後となる赤いりぼんが飾り付けられました。大小2千以上もの、降り注ぐようなりぼんをまとったツリー「りぼんシャワー」は、北上の冬の風物詩の一つと言われてきました。ツリーを作るのは、及川さんが委員長を務める実行委員会。クレイジーアカデミー

ネットワーク、北上青年会議所、北上地区電気工事事業協同組合青年部、北上調理師会青年部で構成されています。

「一つは白鳥のための募金活動、一つはサンフランシスコの港で見た赤いりぼんのクリスマスツリーを北上にも、という先輩がたの思いから始まりました。そしてもう一つ、それぞれの道で活躍している、かつて一緒に学んだアカデミーの仲間たちへのエールを込めています」

近年、鳥インフルエンザ問

題による白鳥の餌付け自粛で、活動目的の柱を失うことに。

またメンバーの減少などから、今年20回を迎え実行委員会としての活動を終了させます。

実施当初は、りぼんを1本100円で売り、餌代に当てていましたが、途中から餌そのものも集めようと声を掛け寄せられたくず米などは4トを超えます。中には胆沢町から運んできてくれた人も。冬のイベントだけあって、雪に

苦労したそうで、「取り付けの前日や当日に大雪が降り、息子と夜中から何度も雪かきをした」と思い返します。

赤一色のりぼんから始まった飾り付けは、最近では黄や青のりぼん、譲り受けた不用の装飾品も加わり、道行く人の目を楽しませてきました。

「サヨナラりぼんシャワー」は12月24日まで。売上金や募金は東日本大震災復興支援金として市に寄付されます。

博物館だ"より

北上の武将・和賀氏① 鬼柳氏の旗指し物(江戸時代)



昔の北上市は和賀郡と呼ばれ、今年建郡1200年の節目にあたります。そのうちの350年以上を治めたのが和賀氏です。左の旗に書かれている「鬼柳三右衛門義宴」は江戸

時代、盛岡藩士となった和賀一族の鬼柳氏で、同氏の歴史を知る上で欠かせない「鬼柳文書」を現在まで伝えた家の人です。義宴は1718～58年に活動し、1736～44年に「三右衛門」を名乗るので、左の旗はその間のものとみられます。

博物館では、来年3月に『シリーズ(30)史料が語る和賀氏の時代』を刊行し、古文書などの史料を基に北上市の中世～近世を探っていきます。

博物館・みちのく民俗村 立花14-59 ☎64-1756
開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日：12月1日～3月31日の期間は月曜休館(祝日などの場合は翌日)、12月28日～1月4日
入館料：一般500円、高校生240円、小中学生170円
(20人以上で団体料金となります)

もっと知ろう「きたかみ」のこと
北上市10大ニュース
平成13年～17年

毎年恒例、一年を振り返る「市勢10大ニュース」。過去のトップ3にランクインした出来事をご紹介します、新北上市のこれまでに振り返ります。

平成13年

- 【1位】市制施行10周年を迎え、記念式典を開催



- 【2位】鈴木あかりさん(当時、黒沢尻南高校3年)快走！ーインターハイ陸上競技女子100m優勝ー
- 【3位】「遊・YOU学園」、北上市生涯学習センターがオープン

平成14年

- 【1位】北上・花巻厚生統合県立病院が村崎野に建設決定
- 【2位】デゴイチ35年ぶりに北上線を快走
- 【3位】台風6号の影響で大雨、道路の冠水や土砂崩れが発生

平成15年

- 【1位】「さくらホール」がオープン
- 【2位】10年ぶりに農作物異常気象対策本部を設置
- 【3位】自然の驚異！地震が頻発、竜巻も発生

平成16年

- 【1位】北上翔南高校が開校
- 【2位】台風ラッシュ、家屋・農作物などに被害
- 【3位】国見山廃寺跡が国指定文化財に

平成17年

- 【1位】スポレクいわて2005開催
- 【2位】黒北高ラグビー部、31年ぶりに花園へ
- 【3位】人口は94,323人。5年に一度の国勢調査

中央図書館 ☎ 63-3359
江釣子図書館 ☎ 77-2215
和賀図書館 ☎ 72-2322



中央図書館のホームページ <http://www.library-kitakami.jp/>

《11月の新着本から》

- ▼ 一般書
- | | |
|------------------|----------|
| 今ある放射能を消す食事 | 金谷 節子 |
| 世界恐慌の足音が聞こえる | 榊原 英資 |
| 一目でわかる！最新世界資源マップ | ダイヤモンド社 |
| 境遇 | 湊 かなえ |
| バット・ビューティフル | ジェフ・ダイヤー |
| 独女日記 | 藤堂 志津子 |
| 家康の子 | 植松 三十里 |
- ▼ 児童書
- | | |
|--------------------|----------------|
| ゆうれい猫ふくごさん | 廣嶋 玲子 |
| 「はやぶさ」がとどけたタイムカプセル | 山下 美樹 |
| オズの魔法使い 完訳 | ライマン・フランク・ボーム |
| ニコとねずみのすてきなせかい | ヨッヘン・シュトゥアーアマン |
| 宇宙の不思議がわかる事典 | あがたひでひこ 監修 |

《おすすめ新着本》



『舟を編む』

三浦 しをん 著
光文社

辞書編集部に異動した馬締は「大渡海」の編さんを始める。個性的な仲間たち問題山積みの編集部、「大渡海」は編みあがるのか？



『モナ・リザをめすんだのはだれ？』

ジル・マックエルマリー／絵
ルーシー・ナップ／文
岩波書店

「モナ・リザ」が消えた！世界一有名な絵はいったいどこへ行ったの？隠したのは、盗んだのは、だれ？盗難事件にあった「モナ・リザ」が500年の身の上を物語る、ユニークなスタイルの絵本。

《12月のイベント情報》

■おはなし会

12月11日(日) 午前11時～11時30分 中央図書館

12月18日(日) 午前11時～11時30分 江釣子図書館

■こども映画会

12月24日(土)午前10時30分～11時30分 中央図書館視聴覚室
上映作品 こどもにんぎょう劇場5ほか